



発行所 宇治市役所
京都府宇治市宇治区33番地
印刷所 KK 新進堂

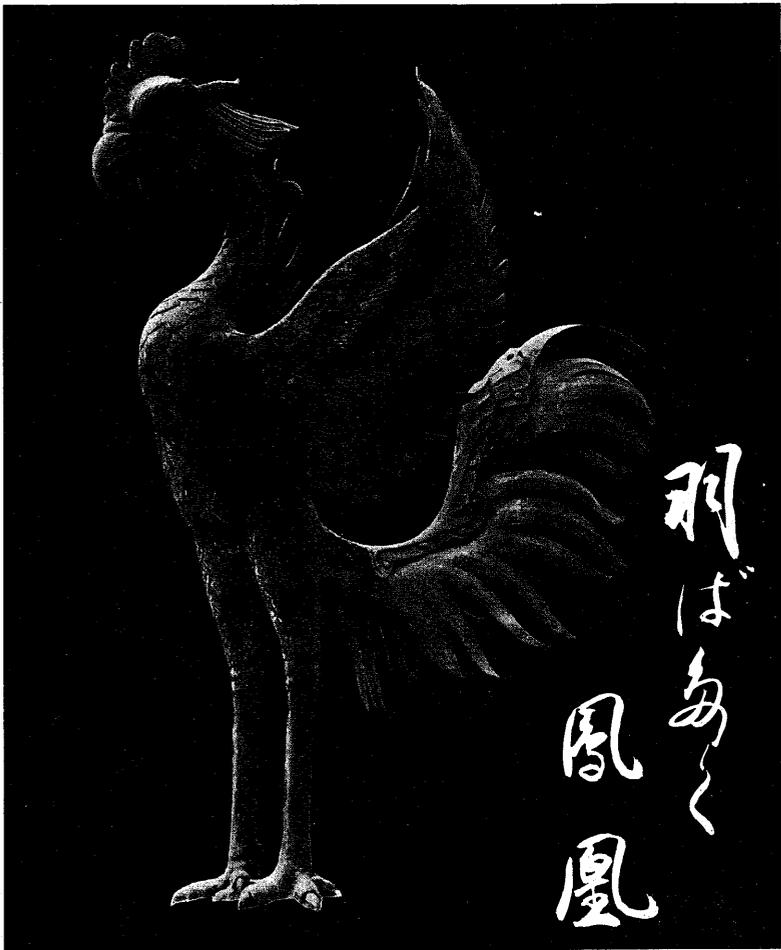
市の人口
(43年11月末日現在)
世帯数 26,111世帯
人口 94,373人
男 48,205人
女 46,168人
前月比 458人増

43年11月市人口の動き
出生170人 死亡34人
結婚210組 離婚4組

市の面積
67.29 平方キロメートル

更に飛躍をめざして

市の人口はこととして10万人を突破する。千年の歴史と美しい自然——ここに住む人たちがみんながほんとうに生きがいを感じる都市に……。更に市民みんなが力をあわせて未来に向かって飛躍する年にしたい。



羽はあく
鳳凰

(この写真は平等院の「好意により撮影させていただいたものです。)

書き字は市長の筆

年頭のごあいさつ



宇治市長
新庄義信

市民のみなさま、輝かしい希望を満ち昭和四十四年の年頭にあたり、謹んでみなさまの健康と繁栄を心からお祈り申し上げ、新年のあけましておめでとうを申し上げます。

宇治市は、宇治川を中心として、美しい風景や、ゆたかな産業、香りの文化に恵まれた市として由人に親しまれてきました。ところが近年は、教育・社会福祉・環境衛生等諸施設の整備、道路網の整備、交通の発達を相まね、通勤・通学その他日常生活の利便等生活環境が著しく改善されました。更に社会経済の発展による大都市のドーピング現象の影響を受け、阪神のメトロタウンとして住宅建設が盛んに行われ、本市、近郊の人口は十万人を突破して、京都府下において京都市に次ぐ第二の都市に躍進してまいりました。

私は、近い将来宇治市が二十万都市になるのを一つの目標としてこれに対処して市政を推し進めたいと、本年も厚意ある市民のみなさまの理解と協力を行政に推し進めたいと存じます。

昭和四十二年九月都市計画の策定による計画区域指定、次に、昨年八月十六日を住む人々の自覚と、住宅建設事業に関する指導課長の、関係者の協力的な協力を得て進んできてまいりました。

また、市民の生命と健康を守るために、宇治川・山崎川の水質除染施設の完成、都市計画緑地帯の緑化事業、農公園田作り



宇治市議会議長
上田正夫

市民のみなさま、明けましておめでとうを申し上げます。

輝かしい希望を満ちた年頭を迎え、市民のみなさまの健康と繁栄を心から宇治市の将来を志す、謹んでみなさまの健康と繁栄を心からお祈り申し上げます。

宇治市は、この数年米口の増加が著しく、現在九万四千人をえ、人口におおむね、その増加率においても昭和六十四年には人口増加率に達する見込みです。この人口増加に相応する諸施設の整備を急務といたし、財政のなかから、小・中学校の建設、増設、幼稚園、保育所の建設、主要道路の整備や舗装等の行なわれ、当面の対策として道路下水の整備や、幼稚園などの建設事業に、尿・処理場など住みよき生活環境の改善等に、精力的な努力を続けてまいります。

人口が増えていることは、都市発展の絶対的な条件であります。増加する人口に相応する施設が整備されなければ、本市の現状であるところを維持することはできません。

当面急務とする施設の執行も、もとより、本市が将来秩序ある近代都市として発展する基礎として、公営住宅計画も重要なあります。このためにも、都市計画用途地域の指定に際しては、住居用地・商業用地は、厳格に大規模な建設が認められたいと存じます。

水道第二拡張第五年計画も第三年に入っており、また新たに公営住宅建設計画も本年はその建設が完成するところになってまいりました。このように、水道局が拡張され、東西の緑地帯

の完成、次の世代のために健康な幼稚園の新築、第一小学校体育館、西小倉小学校、神前幼稚園の新築、第五小学校の改装、おむつ子育センター、住みよき生活環境のため、第二下水道拡張計画の竣工、公営住宅計画の策定、この日取取集積所、主要道路・河川の改修整備、御座るために久保小倉・第三第二小学校にカキ子育センターの建設、入館制度改定、小倉幼稚園保育所に幼児部の新設等々、いろいろの建設に、努力を重ねてまいりました。

しかしながら、この間、地域開発と人口増加の進行ともなう教育・文化・環境衛生・社会福祉・都市計画等諸施設の整備、産業・観光の開発、災害・公害の防止、交通安全等諸事業や諸問題の解決のため、限られた財政の中で、徹底的な建設の推進を断つてまいりました。

私は、市長として、士方都市の実現を一つの目標として、決意を新たに健康な住居都市、このあかき産業・文化・健康都市の建設に全力を傾ける所存であります。

市民のみなさま、おかれましても、住みよき宇治市の発展のために、この間、ご支援と協力を賜り申しあげてまいりました。新年にあたり、一言お祈り申し上げます。新年のあけましておめでとうございます。

及、西側市街地の開発が、更に加速されることを望みます。

また、公共水道事業の発展による、毎給水される集中給水や、山手方面の開発による、時下水被蓋防止が図られてことへの、住居福祉の増進に寄与するところも大きなものであります。

しかしながら、この大業の完成には、莫大の建設費と相乗期間を要いたしますが、この事業が精進してまいらば、この間、前を期して、希望通り進んでまいらば、と存じます。

既に士方市を目標として、それに相応する市制を作る、公営・交通機関等の解決と市民福祉を、市民生活の向上を図るには、今後、急ぎ進んでまいらば、と存じます。その際、各関係機関と、直接市政担当官と連絡し、協力を図るべく、この間、向士方市政の発展に努力を続けてまいります。

私は、市民のみなさまが、住居に親しみ、健康な生活を送ることを、第一の目標として、努力を傾けてまいります。この間、ご支援と協力を賜り申しあげてまいりました。新年にあたり、一言お祈り申し上げます。新年のあけましておめでとうございます。

